

FINANCE

ひぜん 経営レポート

2019・9・30



START

この度の、佐賀県豪雨により被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧・復興を祈念申し上げます。

■主要勘定(預金・貸出金)の状況

預金科目別残高

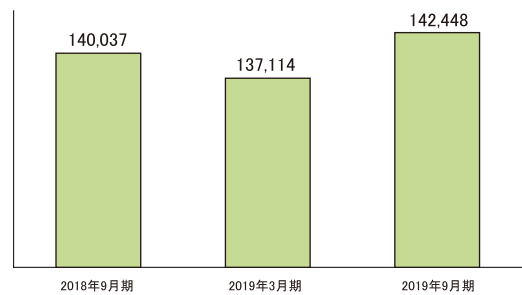
預金は「お客様からの信頼の証」。

預金残高は流動性預金を中心に増加。前年同期(2018年9月)比で24億円増加し、1,424億円となりました。

(単位：百万円)

	2018年9月期	2019年3月期	2019年9月期
流動性預金	45,089	45,026	47,627
当座預金	2,621	2,242	2,382
普通預金	41,423	41,544	43,803
貯蓄預金	156	161	153
その他	887	1,078	1,288
定期性預金	94,948	92,087	94,821
定期預金	90,621	87,767	90,634
定期積金	4,327	4,320	4,186
合計	140,037	137,114	142,448

預金積金残高の推移 (単位：百万円)



貸出金科目別残高

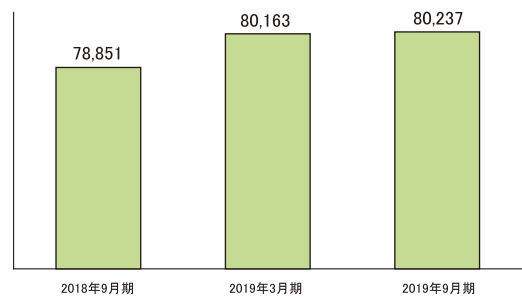
ご融資は「お客様へ貢献の証」。

期末残高は事業性資金を中心に増加。前年同期(2018年9月)比で約13億円増加し、802億円となりました。

(単位：百万円)

	2018年9月期	2019年3月期	2019年9月期
割引手形	485	507	323
手形貸付	4,630	4,491	4,688
証書貸付	69,512	70,809	70,228
当座貸越	4,223	4,355	4,997
合計	78,851	80,163	80,237

貸出金残高の推移 (単位：百万円)



貸出金業種別残高

(単位：百万円)

	2018年9月期	2019年3月期	2019年9月期
製造業	2,783	2,717	2,634
農業、林業	289	293	345
漁業	89	112	120
鉱業、採石業、砂利採取業	62	80	69
建設業	6,079	6,717	7,212
電気・ガス・熱供給・水道業	84	89	80
情報通信業	71	68	65
運輸業、郵便業	627	636	627
卸売・小売業	6,922	6,890	7,164
金融業、保険業	1,066	1,065	1,180
不動産業	15,021	15,242	15,069
物品賃貸業	546	545	526
学術研究、専門・技術サービス業	69	70	88
宿泊業	2,938	2,943	2,934
飲食業	2,024	2,275	2,294
生活関連サービス業、娯楽業	2,026	2,023	1,842
教育、学習支援業	604	623	615
医療、福祉	3,878	4,283	4,248
その他のサービス	3,341	3,523	3,524
小計	48,527	50,201	50,646
地方公共団体	6,697	6,623	6,205
個人	23,626	23,338	23,384
合計	78,851	80,163	80,237

■業績ハイライト

損益の状況

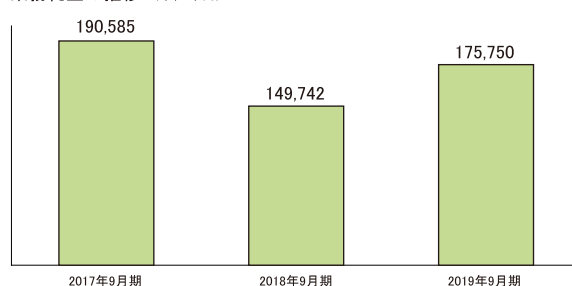
(単位：千円)

	2018年9月期	2019年9月期
経常収益	1,241,544	1,243,150
業務収益	1,189,040	1,233,082
資金運用収益	1,071,162	1,076,970
臨時収益	52,504	10,068
経常費用	1,134,709	1,126,395
業務費用	1,039,298	1,057,332
資金調達費用	52,376	38,289
経費	849,012	864,759
一般貸倒引当金	△ 5,271	8,416
臨時費用	95,411	69,063
個別貸倒引当金繰入	79,206	58,825
経常利益	106,834	116,755
業務純益	149,742	175,750
業務粗利益	993,483	1,048,926
コア業務純益	131,124	133,973
特別損益	0	0
当期純利益	91,037	95,046

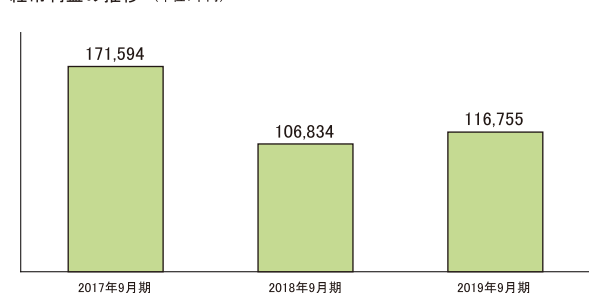
中間期純利益は 9,504 万円を計上しました。

経常収益は、資金運用収益や国債等債券売却益などが増加したことにより、増収。一方、経常費用は経費等が増加したものの、個別貸倒引当金が前期比で減少したことにより経常費用は減少。この結果、増収増益となり、当期純利益は前年同期比4百万円増の95百万円を計上しました。

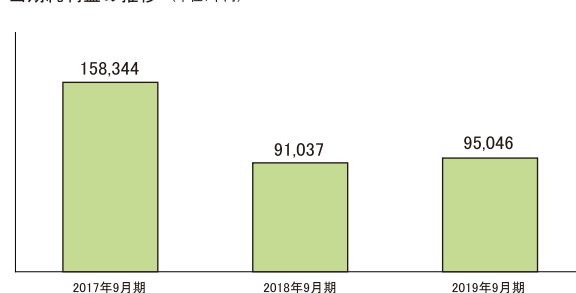
業務純益の推移 (単位:千円)



経常利益の推移 (単位:千円)



当期純利益の推移 (単位:千円)



自己資本比率の状況(国内基準)

(単位：百万円)

	2018年9月期	2019年3月期	2019年9月期
コア資本 基礎項目の額	6,737	6,832	6,944
コア資本 調整項目の額	10	9	10
自己資本の額	6,727	6,822	6,934
リスク・アセット等計	71,104	72,203	73,520
単体自己資本比率	9.46%	9.44%	9.43%
総所要自己資本額	2,844	2,888	2,940

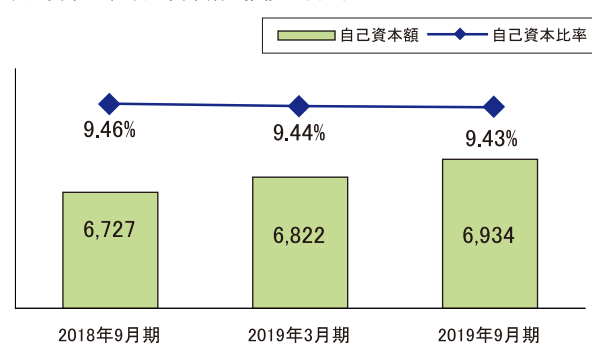
「単体自己資本比率」9.43%程度。 ひぜんは健全経営を続けております。

自己資本比率は、リスクの可能性のある資産に対して自己資本がどれだけあるかを示す指標で、金融機関経営の健全性・安全性を示す指標です。

2019年9月期の自己資本額は3月期比で増加しましたが、単体自己資本比率は、リスク資産の増加により3月期比0.01ポイント低下し、9.43%程度となりました。

なお、この水準は、国内基準である4%を大きく上回っており、ひぜんの経営が健全かつ安全であることを示しております。

自己資本比率・自己資本額の推移 (単位:百万円)



■資産運用の状況

不良債権の状況(金融再生法)

(単位：百万円)

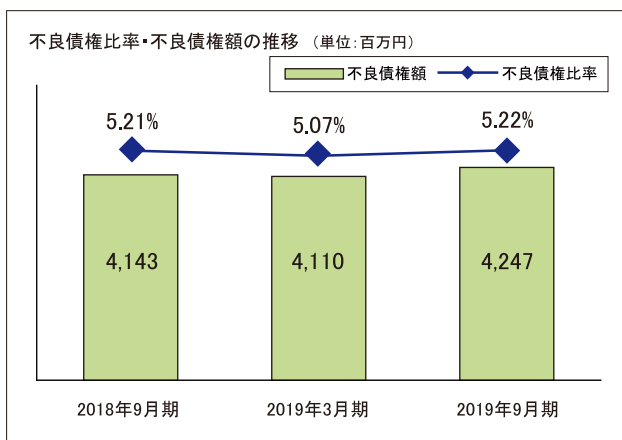
開示債権区分	2018年9月期	2019年3月期	2019年9月期	2019年9月期	
				担保・引当金等による保全額	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,267	2,341	2,396	2,396	100.00%
危険債権	1,512	1,424	1,413	1,004	71.08%
要管理債権	363	344	438	269	61.52%
不良債権計	4,143	4,110	4,247	3,670	86.41%
正常債権	75,294	76,958	77,025		
合計	79,437	81,069	81,273		
不良債権比率	5.21%	5.07%	5.22%		

「不良債権比率」5.22% 「保全率」86.41% 不良債権に十分な対応をはかっております。

ひげしんでは、金融検査マニュアルに準拠した自己査定基準に沿って、適性かつ厳格な自己査定を行っております。

2019年9月期の不良債権額は、3ヵ月以上延滞債権が増加したことで、要管理債権が増加。この結果、金融再生法ベースでの不良債権比率は5.22%と増加になりました。

なお、担保・貸倒引当金により、不良債権の86.41%を保全しており、内部留保とあわせて十分な対応をはかっております。



有価証券の時価開示

(単位：百万円)

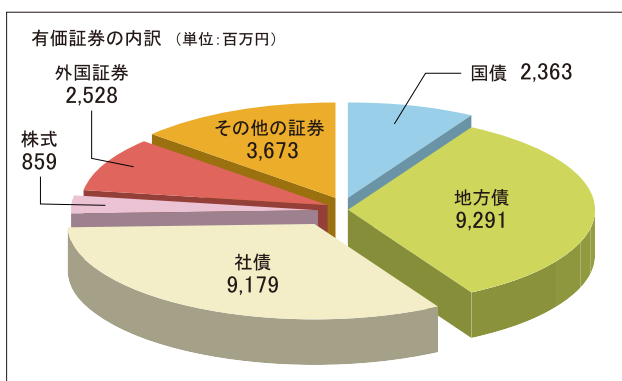
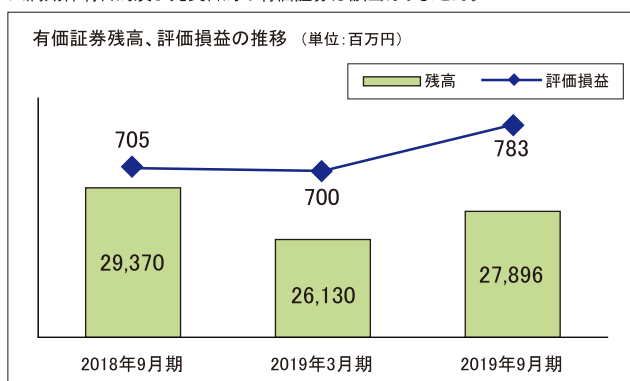
その他保有 目的で時価 のあるもの	2018年9月期				2019年3月期				2019年9月期			
	貸借対照 表計上額	評価差額		うち損	貸借対照 表計上額	評価差額		うち損	貸借対照 表計上額	評価差額		うち損
うち益	うち損	うち益	うち損		うち益	うち損	うち益		うち損			
株式	686	24	56	31	702	△ 74	11	85	656	△ 88	12	100
債券	23,660	624	646	22	20,100	698	698	0	20,834	679	689	10
その他	4,819	56	242	186	5,123	75	218	143	6,200	192	300	108
合計	29,165	705	945	240	25,926	700	928	228	27,691	783	1,002	219

時価を把握することが極めて困難なもの	2018年9月期 貸借対照表計上額	2019年3月期 貸借対照表計上額	2019年9月期 貸借対照表計上額
株式	202	202	202
その他	2	1	1
合計	205	204	204

有価証券運用は7.8億円の含み益を確保しております。

有価証券運用は安全運用を心掛けており、含み益も十分に確保しております。

※満期保有目的及び売買目的の有価証券は該当ありません。



■主な行事や、経営改善等の支援、地域貢献活動

2019 年度入庫式

2019年度の入庫式を行い、男性職員6名、女性職員5名の総勢11名が新しく、我々「ひげしん職員」の仲間入りをしました。



ひげしん杯チャリティーグラウンドゴルフ大会

平成23年から開催しており、第9回目となる本大会も、総勢389名(43クラブ、62チーム)のご参加を頂きました。また、チャリティ募金も行っており、総額約15万円を大村市社会福祉協議会へ贈っております。



しんきんCSR私募債発行に伴う寄贈式

当金庫は、株式会社 Alphabet 様が発行された、しんきんCSR私募債「輝く未来」を受託し、発行額の一部の金額に応じて株式会社 Alphabet 様、当金庫、信金中央金庫の三者から、大町町役場にスポーツ用品を寄贈致しました。



地域まつり等への参加

地域のお祭り等行事には大勢の役職員が参加しております。写真の「鹿島踊り」は毎年8月に開催。アナウンスの合図に応じて3種類の踊りを切り替えながら踊ります。屋台や和太鼓の披露も行われ、老若男女幅広い層の方が足を運ばれます。



災害ボランティアの派遣（佐賀県武雄市）

本年8月に佐賀県内を襲った集中豪雨では、佐賀県武雄市、大町町で甚大な被害を受けました。当金庫のお取引先や、役職員、北方支店が浸水により大きな被害を受け、様々な復旧作業にボランティアを派遣しました。写真は、地区のボランティアセンターを通じての活動で、筑後信用金庫の役職員の方と一緒に参加しました。



店舗一覧

本部	〒843-0024	佐賀県武雄市武雄町大字富岡8894番地	☎0954-23-1281
本店営業部	〒843-0024	佐賀県武雄市武雄町大字富岡8894番地	☎0954-23-1181
大町支店	〒849-2102	佐賀県杵島郡大町町大字福母381番地1	☎0952-82-3181
白石支店	〒849-1112	佐賀県杵島郡白石町大字福田2276番地5	☎0952-84-4181
嬉野支店	〒843-0301	佐賀県嬉野市嬉野町大字下宿乙553番地2	☎0954-42-0181
鹿島支店	〒849-1311	佐賀県鹿島市大字高津原4034番地3	☎0954-62-7181
宮野町支店	〒843-0022	佐賀県武雄市武雄町大字武雄7319番地	☎0954-23-2181
北方支店	〒849-2204	佐賀県武雄市北方町大字大崎1095番地3	☎0954-36-5181
山内支店	〒849-2303	佐賀県武雄市山内町大字三間坂甲13821番地1	☎0954-45-6181
佐世保営業部	〒857-0043	長崎県佐世保市天満町1番15号	☎0956-22-5181
本島支店	〒857-0871	長崎県佐世保市本島町1番6号	☎0956-24-5181
大宮支店	〒857-0841	長崎県佐世保市大宮町8番19号	☎0956-31-6126
俵町支店	〒857-0016	長崎県佐世保市俵町9番12号	☎0956-23-1101
大野支店	〒857-0136	長崎県佐世保市田原町10番12号	☎0956-49-3341
相浦支店	〒858-0918	長崎県佐世保市相浦町1615番地2	☎0956-47-3105
早岐支店	〒859-3215	長崎県佐世保市早岐2丁目3番17号	☎0956-38-3148
大村支店	〒856-0826	長崎県大村市東三城町5番地	☎0957-52-2141
竹松支店	〒856-0805	長崎県大村市竹松本町956番地1	☎0957-55-7144
諫早支店	〒854-0072	長崎県諫早市永昌町18番1号	☎0957-26-3556
西大村支店	〒856-0024	長崎県大村市諏訪1丁目604番地1	☎0957-52-4100